



丹波篠山市立篠山中学校

AIの発達による産業構造の変化により、現実世界を理解し、想定外の出来事にも知恵を寄せ合い立ち向かうなど、機械にはできない人間力が必要とされる未来社会がくると予想されています。そんな未来にむけ、中学生が、今のうちから学びをイノベーションする学校づくりを保護者や地域の方の協力を得ながら推進しています。子どもたちが未来や社会との糸口をつかみ、夢や希望を抱きその実現に向けて学び続ける力を身につけること。それが、私たちの大きな夢なのです。

※スマートフォンをQRコードにかざすと、篠山中学校ホームページにアクセスします。(https://sasayama-jh.sasayama.jp/)

生徒会より

新たな時代に新たなことにチャレンジします。今年は地域の方々との連携をさらに大切にしていきます。体育祭・文化祭にも来ていただき、登下校でのあいさつの輪を広げていきます。

*ペットボトルキャップ(7月まで)、ベルマーク(年間)の回収のご協力をお願いします。お手数ですが篠山中学校までお届けください。

さわやかで安全安心な環境

時間厳守や体幹保持など”きびきびした生活”、環境美化など”すがすがしい学舎”、場に応じた挨拶や敬意など“さわやかな仲間”を中心に安全安心な環境をつくります。

ささえ合い、将来や社会の糸口をつかむ集団

学校は大人への準備をするところです。話し合い合意形成して課題解決することなど将来や社会の糸口をつかむため、生徒会をはじめ、教科係・部活動で生活を生徒にマネジメントさせていきます。

やくどう感あふれた主体的・対話的で深く学ぶ授業

未来社会で必要とされる三つの力、①現実世界を意味づけできる感性：さきよみする力、②板挟みや想定外を調整する力：ささえあう力、③責任をもって遂行する力：やりなおしまとめる力を盛り込んで、全ての教育活動を進めます。

まごころで生徒と大人が英知を集める「四つの力委員会」

学校の主人公代表である生徒会と、保護者、地域の方々、教職員からなる学校運営協議会が学校づくりについて協議し、夢を育む講演、やりがいのある地域貢献、やすらぎのある環境づくりを進めます。

未来型授業に取り組みます

さきよみする力

予習により学ぶ内容・方法を明確にします。考えたことを教科の用語を使いまとめます

ささえあう力

意見交流をして、多様な考えから共通点や相違点を見つけ、新たな考えをつくります。

やりなおしてまとめる力

集団で学んだことを修正・改善して、今後活用できることなど明確にします。

